

子どもの未来をつくる準教科書

わたしたちの体育

監修:筑波大学名誉教授・元日本体育学会会長・教育学博士 成田十次郎 編集:中・四国小学校体育連盟



学び合う体育へ 授業が変わる!



現場の先生方の 実践・研究の集大成が、今ここに!



あらゆる指導計画に対応するために、各学年に“サブページ”を設け、各校のカリキュラムに対応!

新しく、さらに楽しい体育を実現!より深い学びを体験できる!

現場の先生方が、子どもの視点に立って、子どものために執筆・編集!A4判で、情報量が豊富!

本書の 特徴

実践・研究にもとづく運動例が豊富!

やってみよう

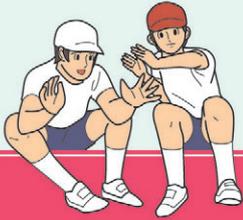
活動1

活動2

学習のあしあと

児童書

いつでもだれでも使いやすいように、現場の先生方が編集!



1ページ目
には、全体図!

その運動の楽しさや
領域の見通しを
わかりやすく掲載!

教師の言葉かけや、
児童同士の
関わり合いを
含めた吹き出しで、
より実践的に!



さらに

より使いやすく編集!

表現運動

CD

5枚組【解説書付き】

器械運動

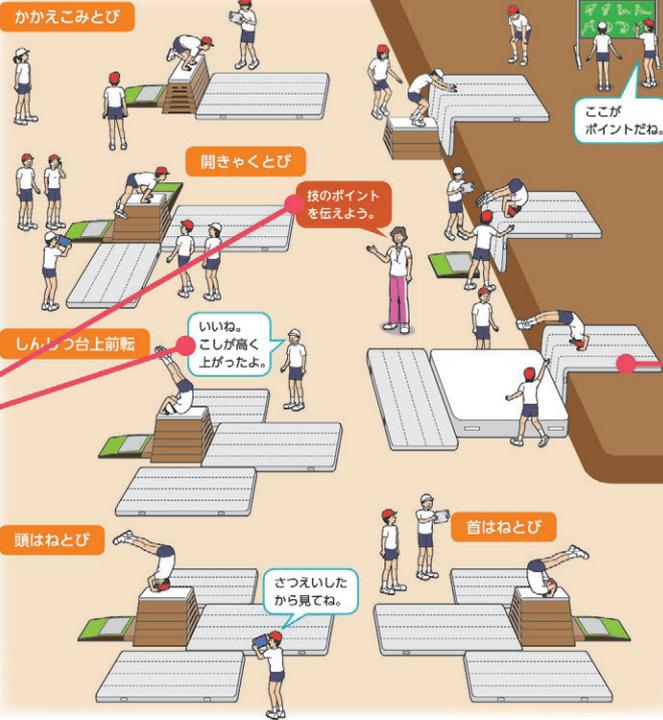
とび箱運動

学習の目標

- 基本の技や発てん技の行い方を知り、技が安定してできるようにしよう。
- 課題を見つけ、技ができるように工夫し、自分や仲間で考えたことを伝え合おう。
- グループで中間の考えや取り組みをまとめ合い、積極的に運動しよう。

きまり

- みんなで協力して、準備やかたづけをする。
- 順番を守る。
- 器械・器具を正しく使い、安全に気を配る。



70

5年:「とび箱運動」より

子どもにとって
わかりやすく、
楽しいイラストが
満載!



運動や体育の
苦手な児童が、
「やってみよう」と
思える場の工夫!



特徴
1

全曲オリジナル

子どもが夢中になり、イメージが
広がり、自然な動きに。

特徴
2

すぐに授業で使える

「やってみよう」で、
「活動1」で、「活動2」で。

特徴
3

幅広く使える

学級活動や集会、運動会にも。

なかなか手に入らない曲や
リズムなど、『わたしたちの体育』に
準拠し、子どもも先生も楽しめる、
完全オリジナルで作曲!



指導書

中・四国9県の現場の先生方が編集!!



これがあれば

児童書に
完全対応

情報量も
さらに充実!!

安心して授業ができる!!

! 身に付ける学習内容がわかる

! 単元計画や1時間の流れがわかる

! 活動の進め方を具体的に紹介

からだほくしのうんどうあそび

1 単元目標	【知識・技能】	【思考・判断・表現力】
① 学習の目標と進め方を覚える。	① 児童書 (P.2-5) を使って、実際の活動も組み込みながら、学習の目標と進め方を覚える。	① 児童書 (P.2-5) を使って、実際の活動も組み込みながら、進め方を覚える。
② 用具等の扱い方について知る。	② 用具等の扱い方や位置の仕方を知る。	② 用具等の扱い方や位置の仕方を知る。
③ きまり、学習の場、安全面について知る。	③ きまりや学習の場、安全面に十分注意する。	③ きまりや学習の場、安全面に十分注意する。
④ 体操くしの運動遊びを行う。	④ 児童書 (P.2-5) を参考に、①から③までを踏まえて、実際に活動を行う。	④ 児童書 (P.2-5) を参考に、①から③までを踏まえて、実際に活動を行う。
⑤ 本時のまとめをする。	⑤ 学習活動のまとめをし、次時の準備を促す。	⑤ 学習活動のまとめをし、次時の準備を促す。
⑥ あめで確認する。	⑥ あめで確認し、進捗を確認する。	⑥ あめで確認し、進捗を確認する。
⑦ 体操くしの運動遊びを行う。	⑦ 児童書 (P.2-5) を参考に、一つひとつの動作を確認しながら、実際に活動を行う。	⑦ 児童書 (P.2-5) を参考に、一つひとつの動作を確認しながら、実際に活動を行う。
⑧ 友達と一緒にやってみようという運動遊びを行う。	⑧ これまでに行った運動の中から、友達と遊ぶ。	⑧ これまでに行った運動の中から、友達と遊ぶ。
⑨ 実行したことを友達と伝え合う。	⑨ 心や体の変化について全体で共有する。	⑨ 心や体の変化について全体で共有する。
⑩ 実行したポイントを確認して、もう一度活動を行う。	⑩ ポイントを確認しながら、活動を進める。	⑩ ポイントを確認しながら、活動を進める。
⑪ 本時のまとめをする。	⑪ 単元を振り返り、一人一人の活動の様子を振り返る。	⑪ 単元を振り返り、一人一人の活動の様子を振り返る。

5つの児童への配慮例

① 運動が苦手な児童への配慮例
② 運動に意欲的でない児童への配慮例
③ ICTの活用場面
④ 安全面への配慮について

児童の振り返りの記入例を紹介!!

! 児童の反応や期待する姿がイメージできる
! 児童のつまずきや、支援を想定することができる



運動が苦手な児童・
運動に意欲的でない児童
等への配慮例がわかる

ICTの活用場面もわかる

「知識・技能」、「思考・判断・表現」、
「主体的に学習に取り組む態度」
の評価の観点も充実

*教師用指導書では、QRコードより、動画を視聴することができます。

中・四国小学校体育連盟

<https://www.chushikoku-syotairen.jp/>



株式会社 文教社

〒760-0032 高松市本町6番22号

TEL (087)851-2330 FAX (087)851-2331